

地球温暖化が毎日のように話題に上がり、環境への意識が高まっております。一人ひとりがちょっとした取り組みを行い、持続可能な社会を築く必要があるのではないのでしょうか。

6月議会が7月16日に閉会しました。**RDエンジニアリング、造林公社、ダム問題**と将来世代に大きな影響を伴う様々な問題に対し、議論を行った重要な議会でありました。

議員として二年目に入り、今年度は**文教警察・企業常任委員会、少子高齢化対策特別委員会**に所属し、また会派では引き続き政調会メンバーとして、県政の課題に、積極的に議論をしていきます。

今後とも皆様の声を県政に届けるべく、頑張っ参ります。引き続きのご指導・ご鞭撻よろしくお願い致します。



地域連携クリティカルパス

脳血管疾患や骨折などに対して、急性期病院、回復期のリハビリテーション病院、維持期の療養型病院、施設などが機能分担し、地域完結型の診療体制を構築する。連携パスには、地域連携医療の標準化、施設間を越えたチーム医療の向上、連携医療に対する患者の理解度向上、総在院日数の短縮などの効果がある。

介護を取り巻く課題について

成田 / 特別養護老人ホーム入所待機解消に向けた取り組みは？

健康福祉部長 / 今年度のレイカディア滋賀プランの改定にあたり、入所の必要性の高い方のニーズも踏まえ、市町と協議、連携し、整備の目標数について検討し、また在宅サービスの充実についても検討。

成田 / 認知症グループホームへの簡易スプリンクラー設備設置義務に対する県の対応は？

健康福祉部長 / 認知症グループホームの施設改修交付金の交付先である市町とともに、スプリンクラーの整備についても支援が得られるように国へ働きかけを行う。

成田 / 介護士の人材不足解消に向けた取り組みは？

健康福祉部長 / 福祉の職場説明会や体験研修、体験見学など就業支援事業を実施。また福祉従事者の定着を図るため、福祉人材センターの研修や相談事業に対し、引き続き補助を行う。

成田 / 地域連携クリティカルパスの状況は？

健康福祉部長 / 大津、東近江、高島の県内で脳卒中のパスについて病院、診療所の協力を得て、運用を開始。それ以外の圏域において、パスの開発を検討して頂いている。

成田 / リハビリの継続性の観点から地域のスポーツクラブの活用をするのは？

健康福祉部長 / 個人の希望されるリハビリの選択肢を広げるものとして有用。

ふるさと納税制度について

成田 / 滋賀県と市町との連携した運用をどのように考えているか？

知事 / マザーレイク滋賀ふるさと応援サイトにおいて、県と市町の取り組みを合わせて紹介し、お互いが協力して地域の魅力を発信することにより、相乗効果を発揮する。

成田 / ふるさとである滋賀に帰郷する契機、滋賀の自然・歴史等を味わってもらうきっかけの為に、寄付に対し、琵琶湖博物館や安土城考古博物館の招待券、県内の特産品等の提供ができないか？

知事 / 県立施設の招待券の提供などは、一つの大事なアイデア。末永く滋賀を応援して頂けるような仕組みづくりを検討する。

成田 / 寄付金の使途について、現在、琵琶湖の総合保全を紹介されているが、文化財の保護や滋賀県の課題に対する使途等をどのようなスケジュールで提示していくか？

政策監 / 寄付金がどのように使われているのか、その効果が実感できることが大切であり、寄付者の意向を反映できる仕組み作りとして、寄付条例案を9月議会に提案。

成田 / 納入方法の利便性向上のため、クレジットカードでの支払いなど、どのような取り組みをされるのか？

政策監 / 指定金融機関等の納付書から加えて、7月より現金書留、いずれの金融機関からも振り込める口座振り込みの手続きをはじめた。またクレジットカードによる寄付も導入に向け検討中。

琵琶湖文化館

4月から休館しているが、ホームページのリニューアルによる情報発信や情報誌「琵琶湖文化館のあゆみ」の作成を行う。

収蔵品は大津歴史博物館や安土城考古博物館等で、また各地域での里帰り展により展示予定。(社)大津青年会議所や成安造形大学などから今後の琵琶湖文化館の活用に関してアプローチがあった。

小中学校の耐震化

県内の小中学校の耐震化率は74.9%であり、うち大津市の小中学校の耐震化率は56.7%である。大津市では改築が予定されている校舎以外の97.5%はすでに耐震診断を終えている。県教育委員会は、市町長に対して耐震化を促進するために拡充された国庫補助制度を活用し、より一層の取り組みが展開されるよう強く要請をしていく。

園城寺金堂檜皮葺屋根修理現場見学会



園城寺の檜皮葺の葺き替え工事が9月に完了予定。鬼瓦の据え付けに伴い、最後の現場見学会に参加。



鬼瓦：縦約1.3m、横約1.5m、重さ約200kg。今回の調査で、慶長4年(1599年)金堂建立当初のものと判明。



国宝園城寺の檜皮葺の葺き替え工事が9月に完了予定。鬼瓦の据え付けに伴い、最後の現場見学会に参加。30年～40年ごとに葺き替えが行われ、技術、技能が代々伝わっていきます。今回も若い職人さんもおられ、伝統技術が継承されていました。



竹釘を頭を口から出し、ふせ金で押し、つち頭でたたいて止めます。職人さんは竹釘を30も口に含んで、作業をされるので、すごい！

成田セイリュウ 活動アルバム



養護学校にて、キャプティフとともにトランポリン指導



田上において、自然家族事業のボランティア。



雄琴にて、子どもたちとともにカヌー体験



RDエンジニアリングへの現場調査



桑浜市役所への太陽光パネルの調査



滋賀県食肉センターへの調査



若手自治体議員と勉強会

成田セイリュウから皆様へのお願い

- 滋賀県・大津市に関するご質問、ご意見をお寄せください！
- 活動や報告についてのご意見、ご感想をお待ちしております。
- 成田セイリュウ後援会に入会いただくと、定期的に県議会活動レポートを送付いたします。ぜひともご参加ください。
- ボランティアスタッフを募集しております。



PROFILE

唐崎中、膳所高、龍谷大学法学部政治学科 卒業
同志社大学大学院総合政策科学研究科 修了
民主党滋賀県総支部連合会 幹事
滋賀県議会議員 (大津市選挙区) 1期

大津市消防団唐崎分団団員
唐崎学区区体育振興会 常任理事
唐崎学区区スポーツ少年団 事務局
大津こども環境探偵団エコリーダー 幹事



成田セイリュウ
8/22 金 19:00～
県政報告会
唐崎デイサービスセンター
(大津市唐崎3-17-35)